

薬教協発第 10104 号
平成 23 年 3 月 25 日

病院・薬局実務実習地区調整機構委員長
各位

一般社団法人 薬学教育協議会

代表理事 望月正隆

文部科学副大臣通知（平成 23 年 3 月 14 日付）のご紹介
【東北地方太平洋沖地震により被災した学生への配慮等について（通知）】

謹啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨日（3 月 24 日）開催された薬学教育協議会 第 14 回病院・薬局実務実習調整機構委員会において、各地区調整機構委員長より東日本大震災の被害状況を報告していただいたところ、被災された大学および実習施設では第Ⅲ期実務実習の中止もしくは一時中断や自宅待機の措置が取られるなど、対応に大変苦慮されていることが明らかになりました。

また、会議の席上で、文部科学省より、各国公私立大学長に宛てた標記文部科学副大臣通知（添付文書参照）が紹介され、被災した大学および学生の実務実習についても本通知にしたがい、状況に合わせ柔軟な対応をとるようにとのコメントがありましたのでお伝え致します。

貴会におかれましては第Ⅲ期実習生の受け入れ施設および実務実習指導薬剤師に対して、標記文部科学省通知を踏まえて大学と弾力的に対処されるようご指導いただければ幸いです。

なお、本文部科学省通知の詳細については文部科学省ホームページ
(トップ>お知らせ>報道発表>平成 22 年度の報道発表>東北地方太平洋沖地震により被災した学生への配慮等について（通知）)をご覧ください。

謹白

写

22文科高第1254号
平成23年3月14日

各 国 公 私 立 大 学 長
各 公 私 立 短 期 大 学 長 殿
各 国 公 私 立 高 等 専 門 学 校 長

文部科学副大臣
鈴木 寛

(印影印刷)

東北地方太平洋沖地震により被災した学生等への配慮等について（通知）

このたびの東北地方太平洋沖地震により被災した学生等の修学の機会を確保する観点から、修学困難な学生等に対しては、独立行政法人日本学生支援機構が奨学金事業を実施しており、特に家計が急変した学生等を対象に、緊急採用（第一種）奨学金及び応急採用（第二種）奨学金の申込みを随時受け付けておりますので、支援を必要とする学生等やその保護者がそれらを活用できるよう、それらの具体的な内容及び利用方法について、学生等やその保護者への周知を図るようお願いします。

また、授業料等の納付が困難となった学生等に対しては、各大学等における経済的支援に関する制度等の活用や、納付時期の猶予等の弾力的な取扱い、相談体制の充実を図り、大学等で学ぶ意欲のある学生等が経済的理由により修学を断念することがないよう、配慮をお願いします。

被災した学生等の単位の認定、学位及び卒業の認定等にあたっては、弾力的に対処し、進学・就職等に不利益が生じないよう、配慮をお願いします。また、今回の災害の影響による採用内定取り消し等の状況把握に努めるとともに、現在就職活動中の学生等に対しても、ハローワーク等関係機関と連携しつつ、一層の就職支援への配慮をお願いします。

なお、被災による心的ストレスを抱える学生（留学生を含む。）等の把握に努め、状況に応じて地域の医療機関等とも連携してきめ細かく対応するなど、メンタルヘルスへの適切な対応をお願いします。

【日本学生支援機構における奨学金事業について】

高等教育局学生・留学生課奨学事業係 電話：03-5253-4111(2521)

【授業料減免措置等について】

(国立大学)

高等教育局国立大学法人支援課財務支援総括係

電話：03-5253-4111(3342)

(公立大学等)

高等教育局大学振興課公立大学係 電話：03-5253-4111(2487)

(私立大学等)

高等教育局私学部私学助成課総括係、助成第一係

電話：03-5253-4111(2544, 2579, 2545)

(国立高等専門学校)

高等教育局専門教育課企画係 電話：03-5253-4111(2501)

【卒業及び単位の認定について】

高等教育局大学振興課法規係 電話：03-5253-4111(2493)

【就職支援、メンタルヘルスについて】

高等教育局学生・留学生課厚生係 電話：03-5253-4111(2519)